

## 第2次奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画

## 奈良市市民参画及び協働によるまちづくり 審議会委員からの意見等への対応

## 協働事業

No.	事業名	H30年度担当課名	方向性	行政 の評価点	協働相手 の評価点	総合点	総合評価	審議会委員からの意見等	事業担当課からの 回答の要否	今後の取組方針等
1	自治連合会等活動推進	地域活動推進課・各出張所・各行政センター	継続	37	35	72	B	・ワークショップを希望する地域だけでなく、できていない地区に積極的に働きかけてほしい	-	令和元年度より「地域づくりコーディネーター」として、10名の職員を、本庁、出張所、行政センターに配置し、各地区に担当を割り当て、主に各地区自治連合会の運営支援や市の各課とのつなぎ役、地域自治協議会の設立支援を行う役割を担っています。
								・地区調整員とは具体的にどのような役割を担っていてどんな活動をしているのか。	必要	
3	にぎわいのあるまちづくり事業	保健所・教育総合センター管理課	継続	41	42	83	A	・来館者数も増加しており、行政・協働相手の評価がともに4以上で良いと思う。今後の事業の継続に期待する。	-	
								・取組内容等を見て、はぐくみセンターの認知・利用者数増加で成果が上がっているが、事業の目的に「地域の活性化」や「JR奈良駅西のまちづくり」についても記載されているので、そちらにも力を入れていただきたい。	-	
4	男女共同参画活動団体協働事業	男女共同参画課	継続	37	40	77	A	・相手方があるのに評価意見がないのはなぜか。	必要	平成30年度の奈良市女性団体との共催事業である「あすなら市民講座」において、3団体それぞれの立場で男女共同参画社会の実現のための内容を盛り込んだ企画で実施することができたことを評価意見とします。
5	地域人権教育支援事業	人権政策課	継続	42	42	84	A	・相手方（各小学校運営委員会）が協働事業として認識しているか。	必要	奈良市人権教育推進協議会の各地区人推協（別紙）は、地域住民のみなさんと共に各地区の実態に応じて人権が尊重されるまちづくりに取り組んでいる団体であり、審議会委員からのご意見等には当てはまらないと考えております。

No.	事業名	H30年度担当課名	方向性	行政 の評価点	協働相手 の評価点	総合点	総合評価	審議会委員からの意見等	事業担当課からの 回答の要否
6	地域で決める学校予算事業（地域学校協働活動本部）	地域教育課	継続	40	39	79	A	・行政・事業者相互の評価は高いが実施校区と目標校区の差が大きいため、人材確保して、実施校区を増やしていくことを期待する。	—
								・目標指標に「会計担当者設置校区数」とあるが、これがどういう意味を持っているのかが不明。会計担当者がない校区もあるのか。	必要
10	青少年野外体験施設の運営管理	生涯学習課	継続	36	32	68	B	・相手評価の低いところは、意見を出し合って改善されることを期待する。	—
11	公民館の運営管理	生涯学習課	継続	30	37	67	B	・利用者が大幅に減少している点についてコメントがないが、その原因究明はしているのか。要因は何か。	必要
								・利用者数が大幅に減少している点についてコメントがないが、その原因究明はしているのか。要因は何か。	必要
21	奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良」	文化振興課	継続	31	30	61	B	・行政・事業者相互の評価が高くないので、お互いの意見を尊重しあい協働することを期待する。	—
23	奈良市都祁生涯スポーツセンターコート等4施設の運営	スポーツ振興課	継続	37	—	74	B	・相手方の評価、意見は必要である。やむを得ず入力できない理由があるのか。	必要
28	奈良市子ども会議開催事業	子ども政策課	継続	37	—	74	B	・参加した子供たちからのアンケートで評価や意見を集計するのは無理なのか。	必要
								・「まちの食卓」がどういう経緯で開催されているのかこれを見て初めて理解した。もっと子ども会議での子どもからの意見で実施しているということをアピールしてもいいと思う。	—

今後の取組方針等
現在は、地域教育協議会の会計を教員が担っている校区が1/3程あるため、地域教育協議会の地域住民が会計を担当することをめざしています。
利用者数減少の原因として、以下の2点が考えられます。 ①施設提供の件数は増加しているにもかかわらず、利用者人数が減少していることから、1件の利用あたりの人数が減少していると考えられます。その理由として、高齢化等により各自主グループの会員数が減少していることが挙げられます。 ②地区公民館の中でも利用者人数の多い館の設備工事に伴い、数か月にわたり部屋の使用が制限されたことが挙げられます。 ①に対して公民館では、新規の自主グループを作るきっかけとなる講座を開催する他、窓口・電話での学習相談やホームページ・公民館だよりなどの広報、公民館まつり（自主グループの発表の場）や生涯学習体験ウィーク（実際に自主グループの活動を体験する場）などの開催によって既存の自主グループの会員を増やすなどの取組を行っています。
ヒアリングができていなかったため、今回改めて相手方の評価、意見を確認し入力しました。
次回以降の子ども会議では、企画・進行等を委託しているファシリテーターにも相談しながら、アンケート実施の可否について検討したいと思います。





No.	事業名	H30年度担当課名	方向性	行政 の評価点	協働相手 の評価点	総合点	総合評価	審議会委員からの意見等	事業担当課からの 回答の要否	今後の取組方針等
53	佐保川清掃	まち美化推進課	継続	40	-	80	A	・自主的な参加が減っているとのことなので、相手方と協働して頑張ってもらいたい。	必要	主催者である佐保川清掃対策委員会や関係各所と情報交換しながら、自主的な参加を促していきます。
								・今年度は相手方の評価を期待する。	-	
57	陶磁器製食器類リユースリサイクル事業	環境政策課	継続	40	45	85	A	・行政・相手方の相互評価が高いため、今後も事業の継続を期待する。	-	
59	違反広告物を出さない街づくり推進団体	景観課	継続	43	44	87	A	・行政・相手方の相互評価が高いため、今後も事業の継続を期待する。	-	
61	なら燈花会開催事業	観光戦略課	継続	43	43	86	A	・行政・相手方の相互評価が高いため、今後も事業の継続を期待する。	-	
62	ガイド付きツアー	観光戦略課	継続	41	43	84	A	・参加者は増加しており、行政・相手方の相互評価が高いため、今後も事業の継続を期待する。	-	
63	しあわせ回廊～なら瑠璃絵～開催事業	観光戦略課	継続	39	39	78	A	・市民・観光客にも人気の事業で、相互評価も高い。今後の事業の継続を期待する。	-	
64	バサラ祭り開催事業	観光戦略課	継続	40	41	81	A	・市民・観光客にも人気の事業で、相互評価も高い。今後の事業の継続を期待する。	-	
67	奈良市ならまち格子の家の運営	奈良町にぎわい課	継続	38	38	76	A	・市民・観光客にも人気の事業で、相互評価も高い。今後の事業の継続を期待する。	-	
68	奈良町からくりおもちゃ館の運営	奈良町にぎわい課	継続	33	28	61	B	・相互に評価が低く、利用者も減少している点に気がなるが、意見を出し合い、協働して継続することを期待する。	-	
69	旧鍋屋交番きたまち案内所	奈良町にぎわい課	継続	41	42	83	A	・市民・観光客にも人気の事業で、相互評価も高い。今後の事業の継続を期待する。	-	
71	奈良市きたまち転害門観光案内所運営事業	奈良町にぎわい課	継続	35	35	70	B	・市民・観光客にも人気の事業で、相互評価も高い。今後の事業の継続を期待する。	-	
72	奈良町南観光案内所運営管理	奈良町にぎわい課	継続	43	45	88	A	・行政・相手方の相互評価が高いため、今後も事業の継続を期待する。	-	

No.	事業名	H30年度担当課名	方向性	行政 の評価点	協働相手 の評価点	総合点	総合評価	審議会委員からの意見等	事業担当課からの 回答の要否
74	奈良工芸フェスティバル	産業政策課	継続	37	42	79	A	・市民・観光客にも人気の事業で、相互評価も高い。今後の事業の継続を期待する。	—
75	「奈良しみんだより」の英訳	秘書広報課	継続	42	43	85	A	・行政・相手方の相互評価が高いので、今後も事業の継続を期待する。	—
78	地域ミーティング	地域活動推進課	継続	39	39	78	A	・相互評価が高いので、今後の事業の継続を期待する。	—
80	租税教室の開催（講師の派遣）	市民税課	継続	43	42	85	A	・相互評価が高いので、今後の事業の継続を期待する。	—

今後の取組方針等

## 市民参画事業

No.	事業名	H30年度担当課名	審議会委員からの意見等
14	まちかどトーク	広報戦略課	年間でどれぐらいの件数の申し込みがあるのか？



今後の取組方針等
平成29年 36件 平成30年 41件 今年度は 35件（11月時点）